

選ばれる者は少ない

2020年6月7日

マタイ 22・1～14

序：21・28～32 ふたりの息子のたとえ
21・33～46 邪悪な農夫たちのたとえ
22・1～14 王子の結婚の披露宴のたとえ

三部作

イスラエル人たちは神の選民

- 〃 指導者たちの頑迷さ（悔い改めない罪）
が行おうとしている罪（神に背き、預言者たちと御子を殺害）
- 〃 が救い主を拒絶 ⇒ 異邦人の救い（ねたみを引き起こすため）

I. 王子のために王が設けた結婚の披露宴 ⇒ 小羊の婚宴

祝宴：神の国の祝福

招待した客：イスラエル人

しもべたち：預言者たち

II. 展開・反応

招待客は来たがらなかった

☞再度の懇切丁寧な招き（王の準備は万端） 喜んで行きさえすればよかったのに

彼らの無関心、招きと招待している王への無礼・軽蔑、王のしもべを侮辱・殺害
彼らの関心は、自分の財産や仕事、自分の金儲け

☞王は、彼らをさばく

- ☐ 神が遣わした預言者たちを迫害・殺害したから
- ☐ 〃 メシヤを殺したから

☞王は彼らに代わる人々を招く

- ☐ 宴会の用意は完了
- ☐ 先に招いておいた人々はふさわしくなかった
- ☐ 良い人も悪い人も手当たり次第、だれでも（地引網）
- ☐ 宴会所は人でいっぱい（招かれる人は多い）

III. 披露宴にふさわしい人

- ☐ 礼服を着て（持って）いる人
- ☐ 礼服は主催者（王）が用意したもの

☞王は礼服を着ていない人を見つけた

- ☐ 「友よ。なぜあなたは……」

彼は黙っていた

- ☐ 返事をしない 頑固（自分流でいいではないか、と開き直る）
王を無視、軽視、
- ☐ 自分の非礼を詫びない
- ☐ ふさわしい装いに改めない

例：礼拝にホットパンツ、ジャージイ、厚化粧？

☞王は彼を外に放り出させた

招かれる者は多いが、そのすべてが選ばれた者ではない

IV. 私たちに用意された礼服

イザヤ書 61章10節

私は主にあって大いに楽しみ、私のたましいも私の神にあって喜ぶ。

主が私に救いの衣を着せ、正義の外套をまとうせ、花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。

- 黙示録 3・4 その衣を汚さなかった者が……彼らは白い衣を着て……
3・5 勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる
3・18 あなたの裸の恥をあらわにしないために着る白い衣を買い……
4・4 ……白い衣をまとい、頭に金の冠をかぶった24人の長老たち
6・11 すると、彼ら一人ひとりに白い衣が与えられた
7・9 ……だれも数え切れないほどの群衆が……白い衣を身にまとい…
7・13 この白い衣を身にまとった人たちはだれですか。
14 この人たちは大きな患難を経てきた者たちで、その衣を洗い、子羊の血で白くしたのです
19・8 花嫁は、輝くきよい亜麻布をまとうことが許された。その亜麻布とは聖徒たちの正しい行いである

V. 白い衣を着るには

(1)小羊の血

ローマ 5・9 キリストの血によって義と認められる

黙示 7・14 その衣を洗い、子羊の血で白くした

Iペテロ 2・24 私たちが罪を離れ、義のために生きるため

(2)信仰によって

ローマ 10・4 信じる人はみな義と認められる

(3)キリストの恵み

テトス 3・7 私たちがキリストの恵みによって義と認められ

(4)よい行い

ヤコブ 2・21 行いによって義と認められたではないか

VI. 主イエス・キリストの贖いを信じて、罪赦され、義とされ、永遠のいのちをいただいている私たちに、聖餐式を主は定めてくださった。白い衣を着て、主に見える希望と確信をいただいて、主の招いてくださる食卓にあづかり、御国に入れられるまで、備えられた走路を完走しよう。勝利を得るために！